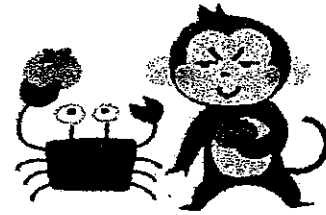


かけはし

2017(平成29)年

11月号 No.137



こくさいゆうこう きねんと としょかん
国際友好記念図書館

〒801-0853 北九州市門司区東港町1-12
TEL 331-5446 FAX 331-5428

北九州市立図書館 HP アドレス

<http://www.toshokan.city.kitakyushu.jp/>

開館時間 平日 9:30~19:00 (土日祝 18:00 まで)

今月の特集



アジアの

むかしばなし 昔話

アジアには多くの国と民族があり、それぞれに昔から語り伝えられてきた固有の昔話があります。内容が少し異なっているものの、互いにどこかしら似ている話も多く、それぞれの民族が辿ってきた歴史を感じさせられます。

今回は、昔話という視点からアジアの国々を見つめ、考えることのできる本をご紹介します。

- 「中国のグリム童話 シルクロードをつなぐ昔話」** 百田弥栄子：著
 ドイツ地方で生まれた「グリム童話」は、遠くシルクロードを越えて今なお世界中で語り伝えられています。「シンデレラ」・「白雪姫」など、中国のあちこちで語られている話を紹介します。
- 「日中韓の昔話 共通話型三〇選」** 鶴野祐介：編著
 日本・中国・韓国（朝鮮）でそれぞれ伝承されてきた昔話の中から、共通の話型とみなされるものを30選、東アジアの共通性や多様性を一望できる代表的な話を収録しています。

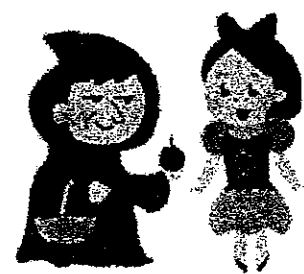


- 「中国民話の旅」** 中国民間故事調査会：編
 中国貴州省に住む少数民族トン族・ミャオ族の民間故事を現地で直接調査、採集して、村人の間に広く伝わり大きな影響を与えた代表的な話を55話まとめました。

- 「敦煌の伝説 上・下」** 陳鈺：編 蔡敦達, 高梨博和：訳 劉宇廉：絵

児童書

- 「子どもに語る中国の昔話」** 松瀬七織：訳 湯沢朱実：再話



- 「韓国のむかし話 おどりをおどるトラほか」** 崔仁鶴：編訳

- 「モンゴルのことばとなぜなぜ話」** 塩谷茂樹：編訳・著 思沁夫：絵・コラム

10月27日(金)~11月9日(木)は読書週間です。

ぶんがく
文学サロン

もりおうがい にっき まんしゅう てがみ
「森鷗外『うた日記』と満洲からの手紙」

にちじ がつ じつ じつ
日時：11月25日(土)14:00~16:00

ばしょ こくさいゆうこう きねんと としょかん かい かいぎしつ
場所：国際友好記念図書館 2階 会議室

こうし かつ たじゅん こくさいゆうこう きねんと としょかん じちやう
講師：勝田純子 国際友好記念図書館次長

きたきゅうしゅうもりおうがい きねんかいがいいん
北九州森鷗外記念会会員

ひよう りよう
費用：無料

※事前の申し込みが必要です。(先着15名)
申し込み開始日 11月7日(火)より

ブックリサイクルのお知らせ

ブックリサイクルを行います。
リサイクル函書の事前予約や
取り置きはできません。
また、多くの方にご利用いただく
ため、お持ち帰りはおひとり様
10冊程度でお願いいたします。
不明な点がございましたら、
カウンターまでお尋ねください。

期間：11月1日(水)~
本がなくなり次第終了します

11月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■はおやすみの日です。
ほかの としょかんとは
おやすみの日がちがうことがあります。
お気をつけください!